

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 11 月 14 日(2022.11.14)

【公開番号】特開 2021-45231(P2021-45231A)

【公開日】令和 3 年 3 月 25 日(2021.3.25)

【年通号数】公開・登録公報 2021-015

【出願番号】特願 2019-167924(P2019-167924)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 11 月 4 日(2022.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
前記有利状態に制御されるか否かを示唆する特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、  
前記特定演出の実行中に特定画像と該特定画像とは異なる所定画像とを表示可能な画像  
表示手段と、

制御手段と、

バックアップデータを記憶可能な記憶手段と、を備え、

前記制御手段は、

第 1 バックアップ条件の成立に基づいて、第 1 バックアップデータを前記記憶手段に記  
憶させる第 1 バックアップ処理を実行可能であり、

30

第 2 バックアップ条件の成立に基づいて、第 2 バックアップデータを前記記憶手段に記  
憶させる前記第 1 バックアップ処理よりも短い実行時間の第 2 バックアップ処理を前記第  
1 バックアップ処理とは異なる優先順位で実行可能であり、

電源投入の態様を判定可能であり、

第 1 態様の電源投入に対応して、前記第 1 バックアップ条件が成立し、前記第 2 バック  
アップ条件が成立せず、

第 2 態様の電源投入に対応して、前記第 1 バックアップ条件および前記第 2 バックア  
ップ条件が成立し、

前記記憶手段は、

40

前記第 1 バックアップデータが書き込まれ、前記第 2 バックアップデータが書き込まれ  
ない第 1 記憶領域と、

前記第 2 バックアップデータが書き込まれ、前記第 1 バックアップデータが書き込まれ  
ない第 2 記憶領域と、を備え、

前記特定演出実行手段は、少なくとも第 1 特定演出および第 2 特定演出を含む複数種類の  
 前記特定演出を実行可能であり、

前記画像表示手段は、

前記特定画像として、少なくとも、前記第 1 特定演出の実行中に第 1 特定画像を表示可  
能であるとともに前記第 2 特定演出の実行中に第 2 特定画像を表示可能であり、

通常態様による前記特定画像と、該通常態様よりも前記有利状態に制御される期待度が

50

高いことを示唆する特別態様による前記特定画像とを表示可能であり、

前記所定画像は、前記有利状態に制御される期待度に関連しない表示態様であり、

前記画像表示手段は、

前記特別態様による前記特定画像を表示する場合に第1特殊演出要素を付加して前記特定画像を表示可能であり、

前記通常態様による前記特定画像を表示する場合に前記第1特殊演出要素とは異なる第2特殊演出要素を付加して前記特定画像を表示可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

手段Aの遊技機は、

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されるか否かを示唆する特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、

前記特定演出の実行中に特定画像と該特定画像とは異なる所定画像とを表示可能な画像表示手段と、

制御手段と、

バックアップデータを記憶可能な記憶手段と、を備え、

前記制御手段は、

第1バックアップ条件の成立に基づいて、第1バックアップデータを前記記憶手段に記憶させる第1バックアップ処理を実行可能であり、

第2バックアップ条件の成立に基づいて、第2バックアップデータを前記記憶手段に記憶させる前記第1バックアップ処理よりも短い実行時間の第2バックアップ処理を前記第1バックアップ処理とは異なる優先順位で実行可能であり、

電源投入の態様を判定可能であり、

第1態様の電源投入に対応して、前記第1バックアップ条件が成立し、前記第2バックアップ条件が成立せず、

第2態様の電源投入に対応して、前記第1バックアップ条件および前記第2バックアップ条件が成立し、

前記記憶手段は、

前記第1バックアップデータが書き込まれ、前記第2バックアップデータが書き込まれない第1記憶領域と、

前記第2バックアップデータが書き込まれ、前記第1バックアップデータが書き込まれない第2記憶領域と、を備え、

前記特定演出実行手段は、少なくとも第1特定演出および第2特定演出を含む複数種類の前記特定演出を実行可能であり、

前記画像表示手段は、

前記特定画像として、少なくとも、前記第1特定演出の実行中に第1特定画像を表示可能であるとともに前記第2特定演出の実行中に第2特定画像を表示可能であり、

通常態様による前記特定画像と、該通常態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する特別態様による前記特定画像とを表示可能であり、

前記所定画像は、前記有利状態に制御される期待度に関連しない表示態様であり、

前記画像表示手段は、

前記特別態様による前記特定画像を表示する場合に第1特殊演出要素を付加して前記特定画像を表示可能であり、

前記通常態様による前記特定画像を表示する場合に前記第1特殊演出要素とは異なる第2特殊演出要素を付加して前記特定画像を表示可能である、

10

20

30

40

50

ことを特徴とする。

また、( 1 ) 他の遊技機は、

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当たり遊技状態）に制御可能な遊技機であって、

制御手段（例えば、演出制御用マイクロコンピュータ 1 2 0 など）と、

バックアップデータを記憶可能な記憶手段（例えば、バックアップメモリ基板 1 4 など）と、を備え、

前記制御手段は、

第 1 バックアップ条件の成立に基づいて、第 1 バックアップデータ（例えば、製造業者確認用データなど）を前記記憶手段に記憶させる第 1 バックアップ処理（例えば、バックアップメモリ基板 1 4 への製造業者確認用データの転送の処理など）を実行可能であり

10

第 2 バックアップ条件の成立に基づいて、第 2 バックアップデータ（例えば、店舗確認用データなど）を前記記憶手段に記憶させる前記第 1 バックアップ処理よりも短い実行時間の第 2 バックアップ処理（例えば、バックアップメモリ基板 1 4 への店舗確認用データの転送の処理など）を前記第 1 バックアップ処理とは異なる優先順位で実行可能であり（例えば、店舗確認用データのバックアップは、製造業者確認用データのバックアップよりも短い実行時間で行われ、かつ、処理の優先度が高いなど）、

前記記憶手段は、

前記第 1 バックアップデータが書き込まれ、前記第 2 バックアップデータが書き込まれない第 1 記憶領域（例えば、第 1 - 1 バックアップ記憶部 9 5 A K 0 0 1 ~ 第 1 - 3 バックアップ記憶部 9 5 A K 0 0 3 など）と、

20

前記第 2 バックアップデータが書き込まれ、前記第 1 バックアップデータが書き込まれない第 2 記憶領域（例えば、第 2 バックアップ記憶部 9 5 A K 0 0 4 など）と、を備える

さらに、

有利状態に制御されるか否かを示唆する特定演出（例えば、スーパーリーチ A ~ C ）を実行可能な特定演出実行手段（例えば、演出制御用 C P U 1 2 0 におけるステップ 0 9 7 I W S 1 0 4 でスーパーリーチ A ~ C を含むプロセステーブルを選択してステップ 0 9 7 I W S 1 0 6 , S 3 0 5 を実行する部分）と、特定演出の実行中に特定画像（例えば、チャンスアップ画像）と該特定画像とは異なる所定画像（例えば、キャラクタ画像 0 9 7 I W 1 1 、キャラクタ画像 0 9 7 I W 2 1 ）とを表示可能な画像表示手段（例えば、演出制御用 C P U 1 2 0 におけるステップ 0 9 7 I W S 1 0 4 でスーパーリーチ A ~ C およびチャンスアップ演出を含むプロセステーブルを選択してステップ 0 9 7 I W S 1 0 6 , S 3 0 5 を実行する部分）と、を備え、特定演出実行手段は、少なくとも第 1 特定演出（例えば、スーパーリーチ A ）および第 2 特定演出（例えば、スーパーリーチ B ）を含む複数種類の特定演出（例えば、スーパーリーチ A ~ C ）を実行可能であり、画像表示手段は、特定画像として、少なくとも、第 1 特定演出の実行中に第 1 特定画像（例えば、画像 A 1 、画像 A 2 、画像 A 3 、画像 A 4 ）を表示可能であるとともに第 2 特定演出の実行中に第 2 特定画像（例えば、画像 B 1 、画像 B 2 、画像 B 3 ）を表示可能であり、通常態様（例えば、白色）による特定画像と、該通常態様よりも有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する特別態様（例えば、青色、緑色、赤色、虹色）による特定画像とを表示可能であり、所定画像は、有利状態に制御される期待度に関連しない表示態様であり（例えば、図 3 2 - 9 ~ 図 3 2 - 1 6 に示すように、キャラクタ画像 0 9 7 I W 1 1 およびキャラクタ画像 0 9 7 I W 2 1 の表示態様は変化しない）、画像表示手段は、特別態様による特定画像を表示する場合に第 1 特殊演出要素（例えば、青色、緑色、赤色、虹色の表示色のエフェクト画像）を付加して特定画像を表示可能であり、通常態様による特定画像を表示する場合に第 1 特殊演出要素とは異なる第 2 特殊演出要素（例えば、白色の表示色のエフェクト画像）を付加して特定画像を表示可能である（図 3 2 - 9 ~ 図 3 2 - 1 6 参照）ことを特徴とする。

30

40

50